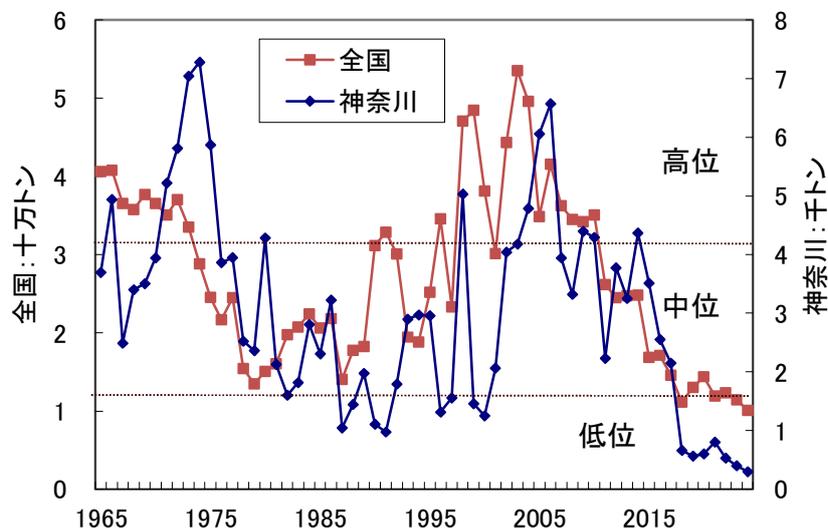


カタクチイワシ

令和8年1月

資源の動向 「低位・減少」



カタクチイワシ太平洋系群の資源量は2019年以降は増加傾向だが、本県の漁獲量はこれに同調せず、2024年は300トンと減少傾向が続いている。資源動向は「低位・減少」と判断した。

カタクチイワシ漁獲量(農林水産統計値)

対象漁業

- 定置網漁業
- まき網漁業



生物学的特性

- 分布: 日本列島近海
- 移動: 九州沖から千島列島周辺まで広く分布するが、資源の低水準期は内湾から沿岸に限られ、高水準期には沖合にまで広がる。
- 成長: 2歳で体長13cm前後
- 産卵期: 冬季を除くほぼ周年産卵するが、本県沿岸では5～6月が盛期

